

各 関 係 機 関 の 長 殿

長崎大学原爆後障害医療研究所
教員選考委員会委員長 宮崎 泰司

長崎大学原爆後障害医療研究所 放射線リスク制御部門国際保健
医療福祉学研究分野 助教候補者の推薦について（依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本研究所では下記のとおり助教候補者を公募することになりました。

国際保健医療福祉学研究分野は高村 昇教授のもと、災害・被ばく医療科学分野の教育・研究を行っております。特に、長崎大学が復興推進拠点を設置している福島県の川内村、富岡町や大熊町において、福島県立医科大学や福島大学、東日本国際大学といった福島県下の大学、さらに国内外の大学、国際放射線防護委員会や世界保健機関といった国際機関と連携して国内外の災害・被ばく医療科学の専門家を育成する「復興知を学ぶ」知の交流拠点を福島県浜通りに構築するにあたり、その中心を担っていただくこととなります。

つきましては、ご多忙中のところ誠に恐縮に存じますが、貴学・機関関係者に周知いただくとともに、適任者の推薦についてお取り計らいくださるようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 応募の条件

- (1) 災害・被ばく医療科学分野の正しい知識を持ったうえで、福島の復興、発展を主導できる者。特に環境放射能学分野や放射線防護学、被ばく影響学のいずれかの知識を持ったものが望ましい。
- (2) 福島県浜通りにおいて災害・被ばく医療科学の実践を学び国内外において本分野を担う人材を育成できる者
- (3) 本学が設置する福島県の川内村、富岡町又は大熊町の復興推進拠点で勤務できる者
- (4) 博士の学位を有する者
- (5) 本学教員および学外研究者等と協調して職務を遂行できる能力と熱意がある者
- (6) 学部教育や大学院教育、特に災害・被ばく医療科学分野の修士教育、博士教育に取り組む熱意がある者

2. 採用予定日 令和3年10月1日以降（選考状況による）

3. 待遇・勤務形態

- ・助教（有期雇用） 3年（雇用経費の予算状況により更新の可能性有り）
- ・裁量労働制
- ・科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律（法律第63号）第15条の2による労働契約法の特例該当者

4. 給与 長崎大学職員給与規程による

5. 提出書類

- (1) 履歴書〔別紙様式1〕
- (2) 業績目録〔別紙様式2〕
- (3) 業績一覧〔別紙様式3〕
- (4) 学術論文別刷（全論文について別刷を提出願います。）※選考終了後返却

(5) 現在までの研究概要及び国際保健医療福祉学研究分野の業務に関する抱負〔別紙様式4〕

(6) 推薦状（様式は問いません。）

なお、推薦状を除くすべての提出書類について、紙に印刷したものではなく、電子媒体にて長崎大学生命医科学域・研究所事務部総務課人事担当（syo_med@ml.nagasaki-u.ac.jp）宛に提出しても差し支えありません。ただし、本学の定めるところによりメールにより受け取れる容量が5MBまでとなっておりますので、これ以上の容量となる場合はお手数ですが8に記載の問い合わせ先までご連絡願います。また、上記メールアドレスに書類の提出があった場合は、本件事務担当者から必ず返信をいたしますので、返信がない場合にもお手数ですが8に記載の問い合わせ先へご連絡願います。

6. 締切日 令和3年8月19日（木）17時必着

7. 送付先

〒852-8523 長崎市坂本1丁目12番4号
長崎大学生命医科学域・研究所事務部総務課
原爆後障害医療研究所教員選考委員会委員長 宮崎 泰司 宛
（長崎大学生命医科学域・研究所事務部総務課人事担当 気付）

提出書類は、封筒の表に「国際保健医療福祉学研究分野助教応募書類在中」と朱書し、書留便で送付してください。

8. 本件に関する問い合わせ先

長崎大学生命医科学域・研究所事務部総務課人事担当
TEL 095-819-7165（直通） FAX 095-819-7166
E-mail syo_med@ml.nagasaki-u.ac.jp

9. 付記

書類選考後、研究・教育等に関してプレゼンテーションと面接を行うことがあります。プレゼンテーション・面接等に伴う旅費・宿泊費等は各自でご負担をお願いします。

※ 長崎大学は全学で敷地内禁煙となっており、受動喫煙から学生と教職員を守るために、喫煙する方の採用は見送らせていただいております。なお、採用後の禁煙を誓約していただける場合は、この限りではありません。

加えて、長崎大学の方針として、男女共同参画推進の観点から、公正な評価に基づき選考過程で能力が同等とみなされた場合は、女性を積極的に登用します。

記 載 上 の 注 意 事 項

1. 履 歴 書 (様式1)

- (1) 履歴のうち給与関係は省いてください。
- (2) 履歴の空白部分には説明をつけてください。
- (3) 学歴の欄には、高等学校卒業以降大学卒業、大学院修了まで記入してください。
- (4) 学位の欄には取得年月日及び授与された大学名も記入してください。
- (5) 職歴(研究歴を含む。)には、所属教室、研究部門、診療部門(科)などを記入してください。
- (6) 職歴には、外国出張等(研究や教育目的で1回あたり2週間以上の渡航滞在歴(移動日を除く)が対象)も記入してください。

2. 業 績 目 録 (様式2)

次の区分・順序で現在から過去の順に発表年次を記載してください。

- (1) 著書・原著・総説・学内紀要・プロシーディング・学会発表に区分し、この順序で記載してください。
- (2) 著者全員の氏名を当該論文に記載されている順に記入し、本人の部分にアンダーラインを付してください。
- (3) 引き続き二つ以上の論文が同一誌に掲載されている場合でも同誌、Ibidなどとせず誌名を記入してください。
- (4) 投稿中の論文については、掲載受理の承諾書のあるものだけを記載してください。
- (5) 最新のサイエンス サイテーション インデックス (S C I) に採用されている雑誌は論文番号の左側に○印を付け、インパクト ファクター (2019年版) を記載してください。
- (6) 国内学会については、特別講演、シンポジウム等、国際学会については、一般演題を含め、全ての発表分を記載してください。

3. 業 績 一 覧 (様式3)

- (1) 業績のまとめを記入してください。

4. 学 術 論 文 別 刷

- (1) 全論文について別刷を提出願います。ただし、紙媒体で提出する場合の著書については、表紙と分担部分のコピーでも差し支えありません。
- (2) 未印刷の論文については、その原稿又はそのコピーに掲載受理の承諾書を添付してください。
- (3) 別刷は、業績目録(様式2)の番号を別刷に記載のうえ、順番に並べて提出してください。なお、電子媒体で提出する場合は、ファイル名に番号を記載し提出してください。

5. 現在までの研究概要及び国際保健医療福祉学研究分野の業務に関する抱負 (様式4)

- (1) 2000字以内にまとめて記入してください。

6. 推 薦 状 (様式は問いません。)

- (1) 推薦者あるいは問い合わせのできる方の氏名及び連絡先も記載してください。

7. そ の 他

様式については、添付している様式自体を使用せず、同様の様式をワープロ等で作成したものを使用して差し支えありません。ただし、大きさはA4版にしてください。

なお、様式中の各項目の幅は記載内容の多少により適宜変更して差し支えありません。

また、所定の様式は、本学ホームページ(<http://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/about/info/career/index.html>)「教職員採用情報」からダウンロードしてください。